平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市成瀬中学校

1　調査結果の分析と考察

	特長	課題
国語	・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考え を持つことができる。 ・話合いでの発言の役割について捉えることができる。 ・話合いの話題や方向を捉えて、自分の考えを持つことができる。	・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを持つこと。 ・情報を用いて伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと。
数学	・基本的な文字の四則計算や図形についてはよく理解している。 ・図形を正しく書くことや読み取ることができる。 ・問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することができる。 ・結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見いだし、説明することができる。	・反比例の表からXとYの関係を式で表すこと。 ・2枚の硬貨を同時に投げたとき、2枚とも表の出る確率を求めること。
英語	・日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる。 ・日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取ることができる。 ・与えられた英文を適切な形に変えたり、補ったりすることで会話が成り立つように書くことができる。 ・与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すことができる。	・まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解すること。 ・まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解すること。
質問紙	・基本的な生活習慣が定着している。 ・授業や学校生活に喜びを感じ、授業や行事が好きで積極的に関わろうとしている。 ・自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを積極的に発表しようとしている。	・難しいことでも失敗を恐れないで挑戦しようとすること。 ・学級活動で話し合い、それを生かして自分が努力すべきことに取り組むこと。

2①　授業の充実に向けた重点的な取組

【国語】
・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを持つようにしていく。
・相手に伝えたい情報を、根拠を明確にしてわかりやすく伝えるようにしていく。
【数学】
・基礎的な知識理解の定着を図り、応用では筋道を立てて考え、正答を導き出していく。
・表や確率については、身近な生活事象に関連させ、課題に取り組ませていく。
【英語】
・まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解し、重要な部分を理解していく。

2②　家庭（地域）への発信内容（協力依頼事項）　※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

日頃より、学校行事等にたくさんの保護者、地域の方々にお越しいただき、厚く御礼申し上げます。
・基本的な生活習慣はほぼ定着していますが、「毎日同じくらいの時間に寝て、起きている」生徒の割合が低いようです。早寝早起きの習慣をつけて頂けるようお願いします。
・「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」の割合が、100%になるようにお互い協力していきましょう。
・「将来の夢や目標を持っている」という生徒の割合が60%でした。お子さんの将来の夢について、話し合ってみたらいかがでしょうか。